



2023年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年12月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社マルマエ

コード番号 6264 URL <https://www.marumae.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前田 俊一

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 下舞 毅 TEL 0996-68-1140

四半期報告書提出予定日 2023年1月13日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年8月期第1四半期の業績 (2022年9月1日～2022年11月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第1四半期	2,487	28.3	668	12.4	663	11.8	467	10.7
2022年8月期第1四半期	1,938	76.1	595	197.0	592	196.0	422	206.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年8月期第1四半期	37.00	ー
2022年8月期第1四半期	32.98	ー

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年8月期第1四半期	12,906	7,438	57.6
2022年8月期	12,552	7,299	58.1

(参考) 自己資本 2023年8月期第1四半期 7,438百万円 2022年8月期 7,299百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年8月期	ー	22.00	ー	26.00	48.00
2023年8月期	ー				
2023年8月期 (予想)		18.00	ー	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年8月期の業績予想 (2022年9月1日～2023年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	4,180	5.5	780	△33.6	770	△34.3	556	△33.5	44.03
通期	8,700	1.3	1,680	△28.9	1,660	△29.9	1,200	△33.9	95.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年8月期1Q	13,053,000株	2022年8月期	13,053,000株
② 期末自己株式数	2023年8月期1Q	426,051株	2022年8月期	426,051株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年8月期1Q	12,626,949株	2022年8月期1Q	12,802,785株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると断定する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注記事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大に対する各種政策の効果もあり、景気に緩やかな持ち直しの動きが見られた一方、ロシアによるウクライナ侵攻をめぐる国際情勢不安の長期化など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社の主な販売分野である半導体分野におきましては、半導体需要の鈍化を受け装置市場にも停滞感が見られました。FPD分野におきましては、G6 OLED(有機EL)で投資計画は続くもののG10.5液晶パネル投資が減少したことにより、市場は停滞いたしました。これらの市場環境のもと、半導体分野では市場に停滞感が見られたものの、これまでの受注残をこなし過去最高水準を継続いたしました。FPD分野では市場の停滞を受け低調に推移いたしました。その他分野では太陽電池製造装置向けの出荷検収が本格化し好調に推移いたしました。費用面につきましては、工場の稼働が上がったことと受注損失引当金及び棚卸資産の評価減が減少したことなどから売上原価を低減することができました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高が2,487百万円(前年同期比28.3%増)、営業利益は668百万円(前年同期比12.4%増)、経常利益は663百万円(前年同期比11.8%増)、四半期純利益は467百万円(前年同期比10.7%増)となりました。

なお、当社は精密部品事業のみの単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。精密部品事業の販売分野別の経営成績は、次のとおりであります。

(半導体分野)

半導体分野においては、受注高が1,307百万円(前年同期比30.2%減)、売上高は1,873百万円(前年同期比29.7%増)となりました。ただし、受注高には有償受給材分が含まれております。

(FPD分野)

FPD分野においては、受注高が136百万円(前年同期比77.9%減)、売上高は223百万円(前年同期比39.6%減)となりました。

(その他分野)

その他分野においては、受注高が371百万円(前年同期3百万円)、売上高は341百万円(前年同期比441.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

前事業年度末に比べ、353百万円増加し12,906百万円となりました。主な内容は、有形固定資産が529百万円、電子記録債権が140百万円増加、現金及び預金が297百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

前事業年度末に比べ、214百万円増加し5,468百万円となりました。主な内容は、長期借入金が673百万円増加、未払法人税等が350百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

前事業年度末に比べ、138百万円増加し7,438百万円となりました。主な内容は、配当金328百万円の支払いに対し、四半期純利益467百万円の計上により利益剰余金が138百万円増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は、前事業年度末の58.1%から57.6%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は当初想定よりも順調に推移しておりますが、第2四半期以降の市場環境を見極めるため、現時点における当期第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。変更の必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年8月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,011,795	2,714,070
受取手形及び売掛金	1,292,633	1,424,822
電子記録債権	1,200,815	1,341,162
商品及び製品	16,152	17,786
仕掛品	1,027,314	892,495
原材料及び貯蔵品	19,256	27,525
その他	29,177	38,887
貸倒引当金	△5,241	△5,816
流動資産合計	6,591,903	6,450,935
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,750,722	1,747,149
構築物(純額)	85,910	83,711
機械及び装置(純額)	2,971,585	3,375,023
車両運搬具(純額)	11,008	9,568
工具、器具及び備品(純額)	18,993	18,533
土地	766,549	782,004
リース資産(純額)	26,510	25,394
建設仮勘定	126,137	245,684
有形固定資産合計	5,757,418	6,287,070
無形固定資産	38,822	34,383
投資その他の資産	164,801	134,387
固定資産合計	5,961,042	6,455,841
資産合計	12,552,945	12,906,776
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	331,972	265,927
1年内返済予定の長期借入金	559,512	646,412
未払法人税等	527,417	177,138
受注損失引当金	32,200	9,400
株式報酬引当金	16,000	29,997
その他	1,037,595	923,734
流動負債合計	2,504,697	2,052,609
固定負債		
長期借入金	2,664,182	3,337,404
退職給付引当金	48,179	51,230
資産除去債務	1,069	1,069
その他	35,727	26,437
固定負債合計	2,749,158	3,416,141
負債合計	5,253,856	5,468,751

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年8月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,157	1,241,157
資本剰余金	1,950,687	1,950,687
利益剰余金	4,665,603	4,804,539
自己株式	△558,359	△558,359
株主資本合計	7,299,089	7,438,025
純資産合計	7,299,089	7,438,025
負債純資産合計	12,552,945	12,906,776

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年9月1日 至 2021年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)
売上高	1,938,333	2,487,648
売上原価	1,150,238	1,585,643
売上総利益	788,094	902,005
販売費及び一般管理費	193,029	233,040
営業利益	595,065	668,964
営業外収益		
受取利息	2	2
助成金収入	—	1,098
受取手数料	1,094	545
その他	3,246	285
営業外収益合計	4,342	1,932
営業外費用		
支払利息	4,301	5,070
為替差損	—	2,728
その他	2,128	0
営業外費用合計	6,430	7,799
経常利益	592,977	663,097
特別損失		
減損損失	—	2,280
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	2,280
税引前四半期純利益	592,977	660,817
法人税、住民税及び事業税	168,195	163,392
法人税等調整額	2,525	30,188
法人税等合計	170,720	193,580
四半期純利益	422,257	467,236

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り」

新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の世界的な感染拡大に伴い、経済や企業活動に広範な影響が生じており、依然として国内経済先行き不透明な状況が続くものと推測しております。

当社では、当第1四半期会計期間末時点で入手可能な外部の情報等を踏まえ、当社の業績に与える影響は軽微であると前提のもと、会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の感染状況が長期化した場合や、その経済環境への影響が変化した場合には、第2四半期以降の当社の財政状態、経営成績に影響が及ぶ可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自 2021年9月1日 至 2021年11月30日)及び当第1四半期累計期間(自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)

当社は、精密部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。